

夏休みの

詩と作文コンクール

夏休みの生活をふり返って、

詩や作文を書いて送ってください。

募集要項

★募集作品 詩と作文

・題材 夏休みの生活から生まれたもので、題は自由

・文字数 作文：原稿用紙2～3枚程度（四〇〇字原稿用紙）

詩：20行程度

★締めきり 9月10日（木）

★審査 岐阜県小中学校長会で審査します。

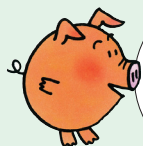
★表彰 入賞者（特選・佳作・入選）に賞状をおくります。

★送り先 〒500-8816 岐阜市菅原町三（岐阜県校長会館）

「夏休みの詩と作文コンクール」係

応募の注意

- ① 作品は自作、直筆（コピー不可）のもので、今までに発表していないもの。
 - ② 応募は、1部門1人1点とする。
 - ③ 作品には、部門・題名・学年・氏名（漢字にはふり仮名をつける）・郡市名・学校名と先生の名前を書くこと。
 - ④ 作品は、返却しません。
 - ⑤ 応募作品の著作権は、岐阜県小中学校長会に帰属します。
 - ⑥ 特選・佳作作品は、作品集『ぎふの子』としてまとめます。
- 入賞作品は、岐阜県校長会館発行の出版物で紹介することもあります。
- 募集要項に合っていない作品は、選外になることがあります。



あなたも
書いて
送ってね。

友だちの作品

つながるいのち

大垣市 中川小学校 鷺津 あかり

夏のはじめにやってきた

まっ黒でピカピカしてる カブトムシ

はじめてのお世話でふ安だったけど

毎日エサをとりかえて

カゴの中のそうじをして

たまにおしゃべりなんかもして

一生けんめいお世話をした

夏休みも終わりに近づくと

だんだん だんだん 弱ってきた

そして死んでしまったんだ

悲しくて なみだがポロポロあふれた

何もないカゴをかたづけようと

土を全部出した

そしたらね、あったんだ

まん丸の小さなたまご

たまごからかえったよう虫もいた

終わりじゃなかったんだ

いのちがつながったんだ

ありがとう

大事に大事に育てるよ

わたしがかならず

りっぱなカブトムシにさせてみせるからね

わたしがかならず

この小さないのちをつなげていくよ